

審議会等会議概要

会議の名称	第3回 高崎子ども図書館（仮称）設立検討会議
開催日時	令和5年12月19日（火） 午後2時00分 ～ 午後2時40分
開催場所	中央図書館6階 多目的室
議題	高崎子ども図書館（仮称）整備の基本的方針に関する検討報告書（案）について
出席委員 （代表氏名）	桐生恵美子 委員 他 8 名
会議の概要	<p>1 開会</p> <p>※事務局による進行。傍聴・報道について報告 ※教育部長あいさつ</p> <p>2 議事</p> <p>※事務局より「高崎子ども図書館（仮称）整備の基本的方針に関する検討報告書（案）」について内容説明。 （結果）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局提案のとおり各委員了承。 <p>※各委員より、本会議及び報告書への感想や今後に期待することなど （委員感想等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本の内容を良く知っていること、子どもの特性を理解していることなど、利用者の要求に応えることのできる人材の確保及び育成が必要。 ・報告書のコンセプトを踏まえ、提供するサービスや職員が備えるべき要素を確認し、高崎の子ども図書館の特徴となるサービスを提供してもらいたい。 ・絵本について、子どもは本の表紙の絵やイラストからその本の内容を想像し、手に取ることが多いので、絵本の表紙がたくさん見られるような本の配置をお願いしたい。 ・絵本に年齢は関係なく、大人でも楽しめるものです。 子ども図書館に配架される本を選書される際には、そういったことも踏まえて選んでいただきたい。 ・中央図書館でも、中高生が絵本を手に取り、その魅力を知ってもらうなど、いろいろな工夫をして絵本を届けてほしい

と思っている。

- ・現在実施している「おはなし会」について、参加してくれる親子に絵本の魅力を届け、親子の楽しい触れ合いの時間となるよう、一回一回の開催を大切にし、その活動が子ども図書館につながっていけば良いと思っている。
- ・複合ビルに入る各施設が閉鎖的になることなく連携を取ることで、地域の交流拠点となるような整備を期待している。
- ・図書館職員の確保、育成を大切にし、利用する親子が安らぎ、また訪れたいと思ってもらえるような場所になると良い。
- ・貴重な屋内施設であり、気兼ねなく親子が出かけることのできる場所となることで、高崎市の子育てしやすい街というレベルをさらに上げる施設になることを期待している。
- ・子ども図書館には職員の人数も多く必要になると思う。特性を持つ子どもへの対応も必要になるため、その特性についてよく理解できる職員の確保が望ましい。
- ・駐車場の整備や、働く親が多い現状を踏まえた平日の施設利用など、実情を見据えた検討も行ってほしい。
- ・家族や友達と一緒に豊かな時間を過ごせる子ども図書館での経験は一人一人の記憶に残り、その先の図書館や公共施設の利用の仕方にもつながっていくと思う。
- ・絵本をふんだんに取り入れた子ども図書館になると良いと思う。面出しの配架を主とし、行事や季節に応じて展示するなど工夫してほしい。
- ・子ども図書館を運営していく職員の資質の向上は必要。専門性の高い図書館となるので、専門性を高めるようなしかりとした準備が必要となる。
- ・中央図書館との関係で、子どもたちをどのように子ども図書館に誘導していくのが課題になる。
- ・施設の面積、諸室構成、蔵書数など報告書で具体的に変わったことは良かったと思う。
- ・公民館など他の市有施設とのペアリングは現時点では流動的になっていることから、今後の検討が必要となる。

3 その他

※事務局より報告書作成について御礼

4 閉会

- ・午後2時40分 閉会

様式第2号（第7条関係）

配布資料等	1 次第 2 委員名簿 3 座席表 4 高崎子ども図書館（仮称）整備の基本的方針に関する検討 報告書（案）
事務局 （担当課）	高崎市立中央図書館

詳細・問い合わせ等は担当課へ